

## 1 活動名

## Google クラスルームを使った学習支援

## 2 対象

- ・ 高等部3年生 専攻科2年生

## 3 内容と取組の様子

- ・ 高等部3年生と専攻科2年生に対して、Google クラスルームを使って、生徒のスマートフォンと教員のiPadを、インターネットで接続し学習支援を行った。
- ・ クラスルーム上に、教員が作ったHPのリンクを貼り付け、そのHP上にアップロードしておいた動画を視聴してもらうスタイルで学習支援を展開した。
- ・ 動画を視聴した後は、クラスルームを使って質問を行い知識の定着を確認した。



生徒からの提出物の確認や質問などの返信に活用

**Swayで作った表計算ソフトの使い方を説明したHP**

**表計算ソフトウェア**

**Microsoft Sway を使って HP を作成し、動画をアップロードして、生徒に視聴してもらった。**



## 4 使用したツール(システム・アプリ・ソフト・教材等)

- ・ iPad
- ・ 生徒のスマートフォン
- ・ Google クラスルーム
- ・ Microsoft Sway (プレゼンテーションソフト)

## 5 おすすめポイント

- ・ Microsoft Sway であらかじめ教材をインターネット上に準備しておくことで、生徒がスムーズに学習に参加し、内容を終えることができる。
- ・ リアルタイムで生徒とやりとりができる。
- ・ 文字でのやりとりになるので、手話表現では伝わりづらいニュアンスまで、文字で伝えることができる。また、文字で伝えるので手話にはない助詞の使い方の指導にも応用できる。
- ・ 学ばせたい事を順序立てて提示することができるので、生徒にとっても分かりやすい。

## 6 さらに工夫したいこと

- ・ 動画についてはYouTubeを利用することでアップロードの手順を簡略化したい。
- ・ クラスルーム内にGoogle Formのリンクを貼り付け、小テストを実施したい。
- ・ 通常の授業の中でも授業記録として、生徒の変容を記録するツールとして活用する。その記録も生徒と共有できるので、自分の変化に気づきやすくなると思う。